

平成27年度

安曇野市水道事業会計  
事業別予算概要説明書

(安曇野市議会基本条例第11条関係資料)

# 平成27年度 安曇野市水道事業会計 当初予算

## 目 次

原水及び浄水費（上水道課 維持係）	1
配水及び給水費（上水道課 維持係）	2
受託工事費（上水道課 工務係）	3
総係費（経営管理課 庶務担当）	4
減価償却費（経営管理課 庶務担当）	5
資産減耗費（経営管理課 庶務担当）	6
その他営業費用（経営管理課 庶務担当）	7
支払利息及び企業債取扱諸費（経営管理課 庶務担当）	8
雑支出（経営管理課 庶務担当）	9
固定資産売却損（経営管理課 庶務担当）	10
過年度損益修正損（経営管理課 庶務担当）	11
その他特別損失（経営管理課 庶務担当）	12
配水設備工事費（上水道課 工務係）	13
量水器費（上水道課 管理係）	14
固定資産購入費（上水道課 維持係）	15
拡張事業費（上水道課 管理係）	16
改良費（上水道課 管理係）	17
企業債償還金（経営管理課 庶務担当）	18

重点項目	環境を守り、安全・安心なまちづくり		
------	-------------------	--	--

予算	款	1	水道事業	総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	1	原水及び浄水費		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	上水道の整備

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源	
		国支出金	県支出金	出資金(旧合併特例事業債)	水道事業収益		
本年度	232,436	0	0	0	232,436	0	
前年度	233,782	0	0	0	233,782	0	
増減額	△ 1,346	0	0	0	△ 1,346	0	

  

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	目名称	金額	款	目名称	金額	合計金額
	1		水道基本料金、超過料金他	232,436						

【目的・効果】

【目的】

・水質検査を実施して水質の監視に努め、減菌処理や水源施設の維持管理を適切に行う事により、安心して快適な水道水の供給を行う。

【効果】

・水質検査結果の公開により、安心感を高めることが出来、減菌処理や水源施設の維持管理を適切に行う事により快適な水道水の供給が促進できる。

【当該年度の事業概要(手法)】

- ・水質検査は、原水、浄水の全項目検査を実施し、水質監視に努める。
- ・水源施設におけるポンプ設備の経年劣化部品の交換等計画的な改修を行い、取水の安定性を高める。
- ・配水池内の清掃を計画的に行い、安心して快適な水道水の供給に努める。

節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
8	備消耗品費	50	水源管理用品		43	薬品費	3,519	次亜塩素酸ナトリウム、PH調整用消石灰、ポリ塩化アルミニウム、ソーダ灰ライト	
10	光熱水費	48	下水道使用料						
13	委託料	28,275	水質検査業務、水源除草業務、浄水場施設管理業務、配水池断水清掃点検業務						
14	手数料	30	黒沢浄水場汲取手数料、浄化槽管理手数料、浄化槽法定検査手数料						
16	修繕費	4,800	穂高 久保田水源高圧受電設備改修工事、三郷上長尾第1水源高圧受電設備改修工事						
25	負担金	1,338	三郷 南小倉工区維持管理費(南小倉揚水機場電気料)、三郷 室山東揚水場電気料負担金						
42	動力費	194,376	施設電気料						
<b>上記の合計</b>		232,436	職員の人件費合計	0	事業費総合計		232,436		

【上記のうち、新規事業分(導入経過や概要)】

- ・1次拡張に伴う真々部配水場、小倉ポンプ場、小倉高区加圧ポンプ並びに計装電源の電力使用料の増額

節	節名称	金額(千円)	主な内容	
<b>合計</b>		0	左記の特定財源	

部・課・係等 上下水道部 上水道課 維持係

予算書ページ 25

重点項目	環境を守り、安全・安心なまちづくり		
予算	款	1	水道事業
	項	1	営業費用
	目	2	配水及び給水費

総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	主要施策	環境への責任を果たすまち
	基本施策	水環境の保全活用
	具体的な施策	上水道の整備

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源	
		国支出金	県支出金	出資金(旧合併特例事業債)	水道事業収益		
本年度	312,211	0	0	0	312,211	0	
前年度	262,865	0	0	0	262,865	0	
増減額	49,346	0	0	0	49,346	0	

  

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	目名称	金額	款	目名称	金額	合計金額
	1	水道基本料金、超過料金他	312,211							

【目的・効果】

【目的】

・安定的な水道水の供給、経営基盤の強化、環境への配慮に取り組むための一環としての事業を実施する。

【効果】

・地図情報システムの整備により、老朽破管の修理をはじめとするトラブル対応や災害時の緊急対応が迅速に実施できる。

【当該年度の事業概要(手法)】

- ・地図情報システムのデータ更新を行う。
- ・配水管等の破管修理を迅速的確に行う。
- ・配水施設の適切な維持管理を行う。
- ・検満メーターの計画的な交換を行う。
- ・穂高地域および明科地域の漏水調査を行う。
- ・安曇野市水道事業経営変更認可申請及び安曇野市水道ビジョン(水道事業基本計画)策定業務を行う。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容	
3	賃金	2,276	非常勤職員賃金	13	委託料	68,177	上水道台帳GIS更新業務、穂高・明科地域配水管漏水調査、経営変更認可及び水道ビジョン策定業務	
6	旅費	372	職員研修旅費、職員出張旅費	14	手数料	35	検便、車検印紙代	
7	被服費	168	作業着等	15	賃借料	1,816	鉄道用地、水源地用地、中電共架料、第一次拡張事業用地、積算システムリース料	
8	備消耗品費	1,566	残留塩素測定試薬(毎日検査)、現場用消耗品、公用車タイヤ代、施設見学者啓発物品	16	修繕費	105,327	量水器取替工事、検満メーター、給水配水管修理、配水設備修理、減圧弁修理、公用車車検整備代	
9	燃料費	1,569	公用車燃料代	19	保険料	490	公用車自動車共済、自賠責保険料	
11	印刷製本費	111	給水装置台帳・平面図用紙印刷	20	公課費	119	公用車重量税	
12	通信運搬費	10,876	テレメータ、施設電話料、携帯電話料	その他		12,891	緊急修理用材料費、職員研修費、負担金等	
<b>上記の合計</b>		205,793	職員の人件費合計			106,418	事業費総合計	<b>312,211</b>

【上記のうち、新規事業分(導入経過や概要)】

有収水量率の低い、穂高地域および明科地域の漏水調査を実施する。  
 安曇野市水道事業と穂高・堀金・明科水道事業を統合する。又、水道ビジョンは、50年、100年先の将来を見据えた水道事業の姿を明示する。

節	節名称	金額(千円)	主な内容
13	委託料	11,400	穂高地域・明科地域 配水管漏水調査
13	委託料	12,400	経営変更認可及び水道ビジョン策定業務
<b>合計</b>		23,800	左記の特定財源

重点項目	環境を守り、安全・安心なまちづくり
------	-------------------

予算	款	1	水道事業	総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	3	受託工事費		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	上水道の整備

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	出資金(旧合併特例事業債)	受託工事収益	
本年度	4,400	0	0	0	4,400	0
前年度	4,400	0	0	0	4,400	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	目名称	金額	款	目名称	金額	合計金額
	1	水道基本料金、超過料金他	4,400							

【目的・効果】

【目的】

・公共工事等において支障となる水道管・消火栓等の移設申し込みを受けて実施する事業。

【効果】

・依頼先の工事等が円滑に行える状態にすると共に、事故等による断水を未然に防止する。

【当該年度の事業概要(手法)】

移設等依頼を受けた工事について、現地調査等を行った上で円滑に工事の進捗を図る。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
16	修繕費	4,400	消火栓等移設工事				
上記の合計							
		4,400	職員の人件費合計	0	事業費総合計	4,400	

【上記のうち、新規事業分(導入経過や概要)】

節	節名称	金額(千円)	主な内容
合計		0	左記の特定財源

重点項目	環境を守り、安全・安心なまちづくり		
予算	款	1	水道事業
	項	1	営業費用
	目	4	総係費

総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	主要施策	環境への責任を果たすまち
	基本施策	水環境の保全活用
	具体的な施策	上水道の整備

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源	
		国支出金	県支出金	出資金(旧合併特例事業債)	水道事業収益		
本年度	170,161	0	0	0	170,161	0	
前年度	170,947	0	0	0	170,947	0	
増減額	△ 786	0	0	0	△ 786	0	

  

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	目名称	金額	款	目名称	金額	合計金額
	1	水道基本料金、超過料金他	170,161							

【目的・効果】  
 【目的】  
 ・水道事業活動全般にかかる一般管理費

【当該年度の事業概要(手法)】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
5	報酬	175	水道事業運営審議会	13	委託料	88,707	コンビニ収納システム保守業務、上下水道料金徴収業務、庁舎清掃業務、自動ドア保守業務
6	旅費	412	職員研修旅費、職員出張旅費	14	手数料	5,040	口座振替手数料、窓口取扱手数料、コンビニ収納窓口手数料、郵便局口座振替手数料
7	被服費	65	作業着等	15	賃借料	8,149	上下水道料金システム使用料、企業会計システム使用料、コンビニ収納システム使用料
8	備消耗品費	1,080	一般事務用品	16	修繕費	1,036	ハンディーターミナル修理費、上下水道庁舎修繕費
9	燃料費	20	庁舎LPガス代	19	保険料	406	水道施設建物共済
11	印刷製本費	4,075	料金関係用紙代(納入通知書等)、予算書・決算書印刷、支払通知書印刷、メーター交換票印刷	21	雑費	137	ETC使用料等
12	通信運搬費	5,309	FAX回線使用料、コンビニ収納通信電話料、後納郵便料、料金受取人払郵便料、宅急便配達料	その他		9,121	職員研修費、庁舎管理費負担金、日本水道協会正会員会費、貸倒引当金繰入額
上記の合計		123,732	職員の人件費合計	46,429	事業費総合計	170,161	

【上記のうち、新規事業分(導入経過や概要)】

節	節名称	金額(千円)	主な内容
合計		0	左記の特定財源

重点項目	環境を守り、安全・安心なまちづくり		
------	-------------------	--	--

予算	款	1	水道事業	総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	5	減価償却費		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	上水道の整備

単位：千円

当初予算額		特定財源					一般財源
		国支出金	県支出金	出資金(旧合併特例事業債)	水道事業収益	その他	
本年度	1,115,113	0	0	0	824,378	290,735	0
前年度	1,084,339	0	0	0	794,562	289,777	0
増減額	30,774	0	0	0	29,816	958	0

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	目名称	金額	款	目名称	金額	合計金額
	1	水道基本料金、超過料金他	824,378							
1	長期前受金戻入	290,735								

【目的】

【目的】

・減価償却とは、固定資産の取得に要した経費を期間損益計算に当たり、固定資産の減価を各事業年度の費用として配分し算入する会計処理。平成26年度からの新会計基準適用に伴い、固定資産の取得に充てた工事負担金等は長期前受金として計上され減価償却に伴って長期前受金戻入として収益化されることとなる。

【当該年度の事業概要(手法)】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	有形固定資産減価償却費	1,110,191	建物、構築物、機械及び装置、車輛及び運搬具、工具・器具・備品				
2	無形固定資産減価償却費	4,922	施設利用権				
上記の合計		1,115,113	職員の人件費合計	0	事業費総合計	1,115,113	

【上記のうち、新規事業分(導入経過や概要)】

節	節名称	金額(千円)	主な内容
合計		0	左記の特定財源

重点項目	環境を守り、安全・安心なまちづくり		
------	-------------------	--	--

予算	款	1	水道事業	総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	6	資産減耗費		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	上水道の整備

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	出資金(旧合併特例事業債)	水道事業収益	
本年度	33,100	0	0	0	33,100	0
前年度	33,100	0	0	0	33,100	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	目名称	金額	款	目名称	金額	合計金額
	1	水道基本料金、超過料金他	33,100							

【目的】

【目的】

・固定資産が使用によって滅失し、又は機能的にその使用に耐えなくなったときに、その固定資産を廃棄しその帳簿価額を除くこととなる。これを除却といい、除却の際に減価償却として費用化されていない額を固定資産除却費として計上する会計処理。

・たな卸資産減耗費とは、たな卸実施時に在庫台帳上の理論在庫と実際の在庫数量との間に発生する差異をいい、理論在庫より実際の在庫が破損により価値を失ったことなどによる損失を計上する会計処理。

【当該年度の事業概要(手法)】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	固定資産除却費	33,000	固定資産除却費				
2	たな卸資産減耗費	100	たな卸資産減耗費				
上記の合計		33,100	職員の人件費合計	0	事業費総合計	33,100	

【上記のうち、新規事業分(導入経過や概要)】

節	節名称	金額(千円)	主な内容
合計		0	左記の特定財源



重点項目	環境を守り、安全・安心なまちづくり		
------	-------------------	--	--

予算	款	1	水道事業	総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	7	その他営業費用		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	上水道の整備

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	出資金(旧合併特例事業債)	水道事業収益	
本年度	36	0	0	0	36	0
前年度	36	0	0	0	36	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	目名称	金額	款	目名称	金額	合計金額
	1	水道基本料金、超過料金他	36							

【目的】  
【目的】  
・水道メーター売却原価

【当該年度の事業概要(手法)】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
40	材料売却原価	36	材料売却原価				
上記の合計							
		36	職員の人件費合計	0	事業費総合計	36	

【上記のうち、新規事業分(導入経過や概要)】

節	節名称	金額(千円)	主な内容
合計			
		0	左記の特定財源

重点項目	環境を守り、安全・安心なまちづくり		
予算	款	1	水道事業
	項	2	営業外費用
	目	1	支払利息及び企業債取扱諸費

総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	主要施策	環境への責任を果たすまち
	基本施策	水環境の保全活用
	具体的な施策	上水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	出資金(旧合併特例事業債)	水道事業収益	
本年度	187,585	0	0	0	187,585	0
前年度	200,843	0	0	0	200,843	0
増減額	△ 13,258	0	0	0	△ 13,258	0

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	目名称	金額	款	目名称	金額	合計金額
	1	水道基本料金、超過料金他	187,585							

【目的】  
【目的】  
・企業債支払利息

【当該年度の事業概要(手法)】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
41	企業債利息	187,585	定期償還利子				
上記の合計		187,585	職員の人件費合計	0	事業費総合計	187,585	

【上記のうち、新規事業分(導入経過や概要)】

節	節名称	金額(千円)	主な内容
合計		0	左記の特定財源

重点項目	環境を守り、安全・安心なまちづくり		
------	-------------------	--	--

予算	款	1	水道事業	総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	2	営業外費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	2	雑支出		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	上水道の整備

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	出資金(旧合併特例事業債)	水道事業収益	
本年度	101	0	0	0	101	0
前年度	101	0	0	0	101	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	目名称	金額	款	目名称	金額	合計金額
	1	水道基本料金、超過料金他	101							

【目的・効果】

【目的】

・営業外費用の他の科目に該せず、営業に関連しないその他支出。

【当該年度の事業概要(手法)】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
35	雑支出	100	雑支出				
43	不用品売却原価	1	不用品売却原価				
上記の合計		101	職員の人件費合計	0	事業費総合計	101	

【上記のうち、新規事業分(導入経過や概要)】

節	節名称	金額(千円)	主な内容
合計		0	左記の特定財源

重点項目	環境を守り、安全・安心なまちづくり		
------	-------------------	--	--

予算	款	1	水道事業	総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	3	特別損失		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	1	固定資産売却損		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	上水道の整備

単位：千円

当初予算額	特定財源					一般財源
	国支出金	県支出金	出資金(旧合併特例事業債)	水道事業収益		
本年度	1	0	0	0	1	0
前年度	1	0	0	0	1	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	目名称	金額	款	目名称	金額	合計金額
	1	水道基本料金、超過料金他	1							

【目的】

【目的】

・固定資産売の売却価額と帳簿価額との差額を計上する売却損。

【当該年度の事業概要(手法)】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	固定資産売却損	1	固定資産売却損				
<b>上記の合計</b>							
		1	職員の人件費合計			0	事業費総合計
							1

【上記のうち、新規事業分(導入経過や概要)】

節	節名称	金額(千円)	主な内容
<b>合計</b>		0	左記の特定財源

重点項目	環境を守り、安全・安心なまちづくり
------	-------------------

予算	款	1	水道事業	総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	3	特別損失		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	3	過年度損益修正損		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	上水道の整備

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	出資金(旧合併特例事業債)	水道事業収益	
本年度	2,000	0	0	0	2,000	0
前年度	2,000	0	0	0	2,000	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	目名称	金額	款	目名称	金額	合計金額
	1	水道基本料金、超過料金他	2,000							

【目的】

【目的】

・過年度水道料金調定額が、漏水修理減免申請により調定更正となる修正損。

【当該年度の事業概要(手法)】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	過年度損益修正損	2,000	過年度水道料金修正損(調定更正分)				
上記の合計		2,000	職員の人件費合計	0	事業費総合計	2,000	

【上記のうち、新規事業分(導入経過や概要)】

節	節名称	金額(千円)	主な内容
合計		0	左記の特定財源

重点項目	環境を守り、安全・安心なまちづくり
------	-------------------

予算	款	1	水道事業	総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	3	特別損失		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	4	その他特別損失		基本施策	水環境の保全活用
					具体的な施策	上水道の整備

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	出資金(旧合併特別事業債)	水道事業収益	
本年度	1	0	0	0	1	0
前年度	9,968	0	0	0	9,968	0
増減額	△ 9,967	0	0	0	△ 9,967	0

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	目名称	金額	款	目名称	金額	合計金額
	1	水道基本料金、超過料金他	1							

【目的・効果】

【目的】

・事業の通常経営に伴うものでなく、発生の事実が過去の年度に属すると考えられるもので、その他の損失額。

【当該年度の事業概要(手法)】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
8	その他特別損失	1	その他特別損失				
上記の合計				事業費総合計			
		1	職員の人件費合計			1	

【上記のうち、新規事業分(導入経過や概要)】

節	節名称	金額(千円)	主な内容
合計			
		0	左記の特定財源

部・課・係等 上下水道部 上水道課 工務係

予算書ページ	37
--------	----

重点項目	環境を守り、安全・安心なまちづくり		
予算	款	1	資本的支出
	項	1	建設改良費
	目	1	配水設備工事費

総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	主要施策	環境への責任を果たすまち
	基本施策	水環境の保全活用
	具体的な施策	上水道の整備

単位：千円

当初予算額	特定財源				一般財源
	国支出金	県支出金	出資金(旧合併特例事業債)	工事負担金	
本年度	358,695	0	0	41,400	317,295
前年度	915,199	0	186,300	44,700	684,199
増減額	△ 556,504	0	△ 186,300	△ 3,300	△ 366,904

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・老朽化した水道施設の更新・改修・耐震化等を計画的に推進し、安心して安全な水道水の供給を確保する。  
**【効果】**  
 ・安定的な水道水の供給が図れる。  
 ・漏水等が解消され有収率の改善が見込める。

**【当該年度の事業概要(手法)】**  
 ・三郷上長尾配水池実施設計 一式  
 ・豊科明科地域水道施設整備事業 実施設計 一式  
 ・配水管(老朽)布設替工事 φ500~φ50mm L=2,970m  
 ・下水道関連配水管布設替工事 φ100~φ50mm L=480m  
 ・堀金岩原低区配水池耐震補強工事 V=700㎡ 一式  
 ・道路舗装本復旧工事 A=13,300㎡

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
25	委託料	36,570	豊科明科地域水道施設整備実施設計、三郷上長尾配水池実施設計				
27	工事請負費	262,925	岩原配水池耐震補強工事、配水管布設替工事				
32	負担金補助及び交付金	5,000	市道舗装復旧負担金(穂高小岩岳地区)				
34	路面復旧費	54,200	舗装本復旧工事				
上記の合計		358,695	職員の人件費合計	0	事業費総合計	358,695	

**【上記のうち、新規事業分(導入経過や概要)】**

節	節名称	金額(千円)	主な内容
合計		0	左記の特定財源

部・課・係等 上下水道部 上水道課 管理係

予算書ページ 37

重点項目	環境を守り、安全・安心なまちづくり		
予算	款	1	資本的支出
	項	1	建設改良費
	目	2	量水器費

総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	主要施策	環境への責任を果たすまち
	基本施策	水環境の保全活用
	具体的な施策	上水道の整備

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	出資金(旧合併特例事業債)	工事負担金	
本年度	1,243	0	0	0	0	1,243
前年度	1,243	0	0	0	0	1,243
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・給水装置工事申し込みのうち、新設分量水器の購入費用。

【当該年度の事業概要(手法)】

・5地域で352個を購入する。

節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
51	量水器費	1,243	量水器						
上記の合計		1,243	職員の人件費合計	0	事業費総合計	1,243			

【上記のうち、新規事業分(導入経過や概要)】

節	節名称	金額(千円)	主な内容	
合計		0	左記の特定財源	



重点項目	環境を守り、安全・安心なまちづくり		
予算	款	1	資本的支出
	項	1	建設改良費
	目	3	固定資産購入費

総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	主要施策	環境への責任を果たすまち
	基本施策	水環境の保全活用
	具体的な施策	上水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	出資金(旧合併特例事業債)	工事負担金	
本年度	25,810	0	0	0	0	25,810
前年度	17,513	0	0	0	0	17,513
増減額	8,297	0	0	0	0	8,297

  

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・耐震性能が不足している上長尾配水地を改築し、水道水の安定供給を確保する。
- ・緊急修理において、管路位置が迅速正確に測定することにより、修理対応をより速やかに行うことができる。
- ・布設替え工事の設計において、より現場に即した情報が得られ、より正確な設計を行うことができる。

【当該年度の事業概要(手法)】

- ・上長尾配水地用地(約1,800m<sup>2</sup>)の購入
- ・配管位置測定器の購入

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
51	土地	25,000	上長尾配水池用地				
56	工具・器具・備品	810	配管位置測定器				
上記の合計		25,810	職員の人件費合計	0	事業費総合計	25,810	

【上記のうち、新規事業分(導入経過や概要)】

節	節名称	金額(千円)	主な内容
合計		0	左記の特定財源

重点項目	環境を守り、安全・安心なまちづくり		
予算	款	1	資本的支出
	項	1	建設改良費
	目	4	拡張事業費

総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	主要施策	環境への責任を果たすまち
	基本施策	水環境の保全活用
	具体的な施策	上水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	出資金(旧合併特例事業債)	工事負担金	
本年度	225,730	0	1,562	112,000	0	112,168
前年度	744,065	0	28,230	408,900	0	306,935
増減額	△ 518,335	0	△ 26,668	△ 296,900	0	△ 194,767

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額
	1	第一次拡張事業補助金	1,562							
1	第一次拡張事業	112,000								

【目的・効果】

【目的】

・河川水から地下水への水源転換を行い、水利権の目的外利用を解消する。

【効果】

・季節により取水量が不安定な河川水から地下水に転換することで、安全で安定した飲料水供給が図れる。

【当該年度の事業概要(手法)】

・ポンプ場、調整池、中継ポンプ室の竣工により、全て地下水からの取水となり、河川水からの水源転換が完了する。これにより、市内全域が地下水からの取水となり、より安全で安定的な水道水を安心して供給できる体制が可能となる。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
25	委託料	24,830	第一次拡張事業(真々部配水場整備・外構整備等)実施設計業務委託				
27	工事請負費	200,900	第一次拡張事業(真々部配水場整備・外構整備・路面復旧工事)				
上記の合計		225,730	職員の人件費合計	0	事業費総合計	225,730	

【上記のうち、新規事業分(導入経過や概要)】

節	節名称	金額(千円)	主な内容
合計		0	左記の特定財源

重点項目	環境を守り、安全・安心なまちづくり		
予算	款	1	資本的支出
	項	1	建設改良費
	目	5	改良費

総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	主要施策	環境への責任を果たすまち
	基本施策	水環境の保全活用
	具体的な施策	上水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	出資金(旧合併特例事業債)	工事負担金	
本年度	540	0	0	0	0	540
前年度	817	0	0	0	0	817
増減額	△ 277	0	0	0	0	△ 277

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・計量法に基づき、既設量水器を交換するための費用。

【当該年度の事業概要(手法)】

・5地域で、Φ 75mm以上の量水器7個の交換を行う。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
60	工具機械器具改良費	540	検満メーターφ 75以上				
上記の合計		540	職員の人件費合計	0	事業費総合計	540	

【上記のうち、新規事業分(導入経過や概要)】

節	節名称	金額(千円)	主な内容
合計		0	左記の特定財源

重点項目	環境を守り、安全・安心なまちづくり		
予算	款	1	資本的支出
	項	2	建設改良費
	目	1	企業債償還金

総合計画	基本方針	環境に優しいまちの形成
	主要施策	環境への責任を果たすまち
	基本施策	水環境の保全活用
	具体的な施策	上下水道の整備

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	出資金(旧合併特例事業債)	工事負担金	
本年度	635,075	0	0	0	0	635,075
前年度	628,789	0	0	0	0	628,789
増減額	6,286	0	0	0	0	6,286

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・企業債元金の定期償還金

【当該年度の事業概要(手法)】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
58	企業債償還金	635,075	企業債元金定期償還				
上記の合計		635,075	職員の人件費合計	0	事業費総合計	635,075	

【上記のうち、新規事業分(導入経過や概要)】

節	節名称	金額(千円)	主要内容
合計		0	左記の特定財源